

Illustrator で絵型を描く。

ファスナーを描く。

ファスナーの描き方解説

パターンブラシで使用するには
元イラストの連続する部分が
直線的に切れていなければならない。

赤線部分が真っ直ぐに切れていないと
連続した時に隙間が空いてしまう。

ステッチ部分がずれていると
このようになる。

真ん中に不要な
隙間ができてしまう。

最初にファスナー1リピートの収まる四角形を描く。

四角形内にファスナー
半分の形状を描く。

リフレクトツールで
Alt を押しながら
反転する中心をクリックし
水平方向に90度でコピーする。

Shift キーを押しながら
クリックし
更にリフレクトツールで
水平方向に反転。

大まかで良いのでファスナーのパーツの位置
を入れ替える。

選択ツールで背景のグレーとファスナー
(丸印部分) を囲む。

この辺りを囲む様を選択。

選択ツールで囲むとメニューバーに
整列のウィンドウが出るので
垂直方向上に整列を選ぶ。

垂直方向に整列するとグレーの四角とファスナーの
位置が揃う。

右側のファスナー2箇所を Shift を押しながら選択し
水平方向右に選択を選ぶとファスナーの右端が揃う。

ファスナー右上と背景の四角を選択し
マウスボタン右クリックでグループとする。
(もしくは Ctrl+G)

次に右下ファスナーと背景の四角を選択し
垂直方向下に整列を選び
更にファスナー右下も四角形とグループ化する。

これでファスナー右の位置が四角と揃う。

見えなくなっただけで
四角の後ろに
描かれている。

グループにした際に
ファスナー左が消えた場合は
四角形を選択し右クリックで
重ね順を再背面にすれば良い。

Shift キーを押しながら
ファスナー左2つを選択し
この位置に移動する。

角丸長方形ツールで
ファスナー脇のステッチを描く。

角丸長方形ツールは
長方形を描きながら
マウスボタンを
押したままの状態
でキーボード矢印↑
↓で角ばった
形状になる。

●部分の間隔が一定になるように
ステッチをレイアウトする。

この部分は
ベースのグレーから
半分はみ出す感じで。

Shift キーを押しながら
右のステッチ2箇所を
選択し水平方向中央に整列。

ステッチの形状が同じなので
実は水平方向の整列であればどれでも良い。

この線が揃わないと
ブラシになった時に
ズレてしまう。

選択ツールで全体を囲み
パスファインダーのパネルから
分割を選ぶ。

パスファインダー
形状モード:
パスファインダー:
パスファインダー
見つからない時は
ウィンドウメニュー
中央あたり!

ダイレクト選択ツールではみ出し部分を
クリックし Delete キーを押す。

自動選択ツールをダブルクリックし
表示された自動選択パネルから、カラーに
チェックを入れ **許容値を0にする。**

自動選択
カラー (塗り) 許容値: 20
カラー (線) 許容値: 20
線幅 許容値: 1.76 mm

自動選択ツールでグレー部分を
クリックし Delete キーを押す。

Alt キーを押しながら選択ツールで移動し
コピーする。

コピーしたファスナーブラシの不要部分を
ダイレクト選択ツールでクリックして
Delete キーを押す。

これで閉じたパーツ、
左右のパーツが出来上がる。

ブラシに入れた際上手く行かない場合は
選択ツールで Shift キーを押しながら
90度回転する。

選択ツールこの位置で
回転マークが出る。